



平成29年1月17日

「日本のカブトガニの保全に関するシンポジウム」を開催します

瀬戸内圏フィールド科学教育研究センターフォーラム/総合博物館 第59回公開講演会「日本のカブトガニの保全に関するシンポジウム」を、下記のとおり開催します。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

記

【日時】 2017年2月18日(土)13:00~17:00

【場所】 広島大学東広島キャンパス生物圏科学研究科 C206 講義室

【申し込み】 不要

【入場料】 無料

【主催】 広島大学生物圏科学研究科

日本のカブトガニの 保全に関するシンポジウム

18th member 18th member

2/18 sat 13:00~17:00

場所：生物圏科学研究センター 総合博物館

会場：総合博物館 1階 大ホール

〒750-0085 広島県広島市東区
府前浜瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター
共通：広島大学総合博物館

司会： 高川 光（広島大学大学院教育学研究科）

申込不要
入場無料

- 13:00-13:05 挨拶
前田 照彦（広島大学生物圏科学教育研究科 瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター）
- 13:05-13:20 開催意義説明「広島県佐原市の現状と課題」
大塚 博史（広島大学生物圏科学研究科 瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター）
- 13:20-13:35 「広島県の生物多様性の取り組み」
神川 勇人（広島県環境県民局自然環境課）
- 13:35-14:45 基調講演「カブトガニの保全と展望」
高川 光（広島大学大学院教育学研究科）